



千代田西部小学校

R3 年度 第26号

令和3年10月20日

文責 校長 田中裕子

2年 西村さくらさん

成功体験を積んだ6年生の修学旅行

14,15日は小学校最大のイベントと言ってもよい6年生の長崎旅行に行っていました。6年生全員で参加できたことは大変意義深く、小学校時代の思い出としてずっと子ども達の心に残っていくことでしょう。出発前から、修学旅行はその名の通り、学びを深めるために行くという目的があります。子ども達は、この2日間何を学び、どう成長したのでしょうか。

一つに戦時中に小学生だった八木さんの話を聞いたことで、遠かった戦争が一気に身近になり、子ども達の空気が一変したことが挙げられます。長崎に着いて気持ちが高揚していたのですが、八木さんが待つ教室に入った途端、子ども達は被爆者の方から学ぶというスイッチが入ったように感じました。そして、メモを取らなくてもいいですよと八木さんは言われましたが、子ども達は思わず鉛筆を握っていました。60分以上という長時間に及ぶ話の間に私語はなく、ただただ聞き入っているその姿からは、八木さんが命を削って自分たちのために話してくれたことを無駄にしてはならないという思いが伝わってきました。その後の原爆資料館ではじっくりとメモを取る姿、平和集会に厳かに参加する姿からは、原爆の恐ろしさに正対し、真摯に学ぶ姿がありました。間違いなく、平和についてこれまでの考えが大きく変わっていると思います。

二つ目に集団行動、班行動を取るという約束を確実に守れたことが挙げられます。時間を守ること、公共の場にふさわしい行動を取ることが自然に出来ていたように思います。これは簡単なようでなかなかできません。班でもめてばらばらになる、いつまでも夜中起きていて眠れなかった等はよく聞く話です。時には羽目を外し過ぎて注意を受けることもありました。すぐに行動を変えるところが見られ、安心して引率できました。

2日間の修学旅行の結果がどうだったかは、旅程の最後の解散式の子ども達の姿を見ると一目瞭然です。充実感がない場合、子ども達は下を向いたままでろくに話を聞いていません。しかし、解散前の子ども達を見ると、体を起こし、最後までやり遂げるという凛とした雰囲気全体にありました。これこそが成長した姿だと感動を覚えました。

残りもう5ヶ月しかない小学校生活。体育大会、修学旅行と成功体験を積んだ6年生。残りの日々で更にレベルアップし、西部小学校をリードして行ってほしいです！



美しい日本語暗唱大会

暗唱の部 最優秀

16日はんぎーホールで行われた大会に、本校4年生 山邊詩乃さんが出場しました。今回は出場者数を絞られていることから少数激戦となり、僅差での受賞となりました。すらすらと淀みなく発表する詩乃さん。西部っ子発表会でも暗唱してもらうことになりました。お楽しみに！



広い舞台。大きなホールに澄んだ声が広がっていきました。



10月の手作りカレンダーが校長室に届きました。折り紙のカボチャが上手です！

他の学年も充実した旅行だったようです。写真だけですが紹介します。

1・2年 メルヘン村



3・4年 有田方面



5年 唐津方面



ランガイ先生とのふれ合い

19日に外国人のALTであるジンバブエ出身のランガイ先生が本校に来てくださいました。3年生以上のクラスに入り、英語で生まれ育った故郷の様子をパワーポイントを使って紹介してくださいました。子ども達が、「9人兄弟だって！一番上は55才だって！」「サッカーをやっていたんだって！」とロク々に教えてくれました。



昼休みは先生と一緒にキックベースボールに興じる子ども達。ランガイ先生が学校の校舎よりも高くボールを蹴り上げる様に歓声を上げていました。

「先生にまた来て欲しい、って英語で何て言うの？」ということで、「Next year, please come here!」の言葉を皆でランガイ先生に伝えていました。自然と先生の周りには子ども達の輪ができており、気さくなお人柄は言葉を越えるようです。

母国でも中学校の先生をされていたそうで、西部小の子ども達はフレンドリーで優しいですね、と嬉しそうに話してくださいました。

学習モードへの切り替え

11月2日は授業参観、10日は東部教育事務所による学校訪問、20日は西部っ子発表会、12月1, 2日は全学年学習状況調査と学習モードにシフトします。これまで培った集中力を活かして、オンオフを自分で切り替えてほしいと思います。学習に大切なのは、「集中力」で、そのために時間を区切ったり、周囲を整理整頓したりします。今一度、学習道具がそろっているか、不要な物を学校に持参していないか等の確認をお願いいたします。

また、きちんと宿題をしているか、ノートをとれているか等も学習に集中できているかの目安になります。忘れが続く場合や授業中の態度が気になる場合は、学校から連絡することもあります。高学年であっても、時折保護者様にて確認してくださいませようお願いします。